

TITLE	タオル	重松 清	P. 一八一三二	/
SUBTITLE	登場人物とおさえよう		DATE	☐ ☐ ☐

★物語を読む上で大切なこと

どのような登場人物がいるのかが把握すること

←ただー

× 少年がいる、ミライさんが出てくる

○ 少年は何歳、性格はどう、ミナと細かく！

バ情の理解をする

上で登場人物の把握

は欠かせない！

←

例えば、すごく明るい活

気な子が泣くのと、優

しく大人しい子が泣くのと

では泣く重みが少し

違いますがね？

○ 主な登場人物の一人

① 少年について

・ 小学五年生

・ 祖父にかわいがられていた

・ 祖父の死に対する実感が湧いていない

② ミライさんについて

・ お父さんより少し年上

・ 東京の人

・ 旅行雑誌の記者をしている

↓ 取材の中で祖父や父と親しくなっている

※情報は色々ないと

ころに散らばっている

ので探さないと！

※最低限、このくらいは抜き出せるようにしよう！

② 主人公である少年に「名前」がないのは何故？

↓ 読者が少年に感情移入しやすくなる

無意識のうちに名

前があると客観的

に(他のように)ない

と主観的に(自分の

ことのように)捉え

る効果がある

※発展問題

右に主人公である少年に名前がないことの効果と書きました。
では、もう一人の中ば人物である「ミライさん」は何故力タカで
書かれているのか？ その効果を考えてみよう！